

議案第90号 説明資料（令和2年度幕別町一般会計補正予算（第5号））

1 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 充当事業

事業名	事業費	財源内訳			事業内容	積算
		国庫補助金等	臨時交付金			
			国庫補助事業分(別枠)	地方単独事業分		
1 新型コロナウイルス対策事業（アルコール消毒液等の購入）	1,629千円	-	-	1,629千円	民生委員・児童委員の活動や乳幼児健診・成人健診などの母子・成人保健事業、介護予防教室などの高齢者支援事業において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、アルコール消毒液やマスク等を購入します。	年度末までの必要量を見込んで積算
2 指定避難所感染防止対策事業	11,068千円	-	-	11,068千円	災害発生時において感染防止対策用備品（飛沫感染防止用パーテーション、ジェットヒーター、災害用トイレ）等の資機材を迅速かつ効率的に防災備蓄倉庫から指定避難所に運搬するため、専用のコンテナ車を導入します。また、避難所開設時に新型コロナウイルス感染症を発症又は発症の疑いがある避難者を指定避難所内の別室に誘導するため、事前受付として一人ひとり体温測定や健康チェックを実施する必要があることから、避難者の待機用エアートントを導入します。	・感染防止対策用備品（待機用エアートント（1セット）） 2,068千円 ・資機材運搬用コンテナ車一式 9,000千円

3 公共的空間安全・安心確保事業	4,087千円	-	-	4,087千円	札内支所待合室における来庁者の混雑緩和による感染機会の削減と利便性の確保を図るため、統合端末機器、POSレジ、自動釣銭機を増設します。	・統合端末機器一式 987千円 ・POSレジ、自動釣銭機一式 3,100千円
4 公共施設換気対策事業	14,635千円	-	-	14,635千円	不特定多数の住民が利用する公共施設の網戸未設置箇所に網戸を設置する等の換気対策を実施することで、新型コロナウイルス感染症の感染機会の削減を図ります。	網戸設置工事 ・忠類コミュニティセンター 968千円 ・小・中学校屋内運動場 11,396千円 ・百年記念ホール 583千円 ・札内スポーツセンター 781千円 ・農業者トレーニングセンター 517千円 排煙窓修繕工事 ・札内南コミュニティセンター集会室 390千円
5 公共施設衛生環境改善事業	44,866千円	-	-	44,866千円	公共施設における新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に合わせて、防災の観点からも避難所に指定されている公共施設における衛生環境の改善を図るため、不特定多数の住民の利用が見込まれる主要な公共施設と通年利用可能な観光施設におけるトイレ洋式化改修工事及び手洗い場の自動水栓工事を実施します。	トイレ洋式化改修工事及び自動水栓工事 ・不特定多数の住民の利用が見込まれる主要な公共施設（各コミュニティセンター、保健福祉センター、ふれあいセンター福寿、町民会館、図書館、百年記念ホール、札内スポーツセンター） ・通年利用可能な観光施設（アルコ236、道の駅・忠類、ナウマン象記念館）計15施設 44,866千円

6 学童保育所限定開所事業	4,265千円	3,520千円	-	745千円	新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策による小学校の臨時休業に伴い、全ての学童保育所で、4月20日から5月31日までの間、平日は午前8時（土曜日は午前8時30分）から限定的に開所しました。	・支援員等報酬 3,706千円 ・共済費 559千円
7 農業担い手支援センターリモート研修環境整備事業	1,596千円	-	-	1,596千円	幕別町農業振興公社が運営する「まくべつ農村アカデミー」において、農業知識を習得するために遠隔地からリモート研修授業やリモート会議を実施できる環境を構築するため、パソコンを購入します。	研修用パソコン（7台（設定費含む）） 1,596千円
8 頑張る事業者応援強化事業	39,000千円	-	-	39,000千円	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者のうち、「北海道スタイル」の実践に取り組む事業者を継続的に支援するため、3～6月の売上が著しく減少し、国の「持続化給付金」の対象とならない町内の企業や事業者に対して、緊急的かつ臨時的に給付金を交付します。 ・交付対象事業者及び交付金額 本店所在地を町内に登記している中小企業、小規模事業者又は町内に住民票を置く個人事業者のうち、「北海道スタイル」の実践に取り組む事業者で、3～6月の月平均の売上が前年同期間と比較して20%以上減少し、かつ月平均の減少額が20万以上30万円未満の事業者は一律20万円を、前年同期間と比較して20%以上減少し、かつ月平均の減少額が30万円以上の事業所は一律50万円を交付します。	交付対象事業者見込み数 90社 ・20社×200千円＝4,000千円 ・70社×500千円＝35,000千円

9 町内宿泊施設 P R 事業	695千円	-	-	695千円	新型コロナウイルス感染症により、町内の観光や宿泊、飲食、物産事業が大きな影響を受けていることから、経済活動の回復を図るため、町民を対象とした町内宿泊施設への誘客促進 P R を行います。（パンフレットの作成及び配布に係る経費を幕別町観光物産協会に補助します。）	パンフレットの作成及び配布 695千円
10 観光施設誘客促進事業	10,365千円	-	-	10,365千円	新型コロナウイルス感染症の拡大により、大きく影響を受けているアルコ 2 3 6 と道の駅・忠類において、感染防止対策と更なる誘客を促進し、経済活動の回復を図ることを目的に、次のとおり取り組みます。 ・道の駅・忠類売店コーナーにおいて、新たな誘客促進に向けた取組として、現在取り扱いの少ない生鮮食品や保冷を要する商品等を保存できる冷蔵ショーケース等を購入します。 ・アルコ 2 3 6 宿泊受付において、飛沫感染を防止する対面式アクリルスタンドを設置します。 ・アルコ 2 3 6 において、宿泊客や宴会利用者の送迎にあたり、車内における 3 つの密（密閉・密集・密接）を回避し利便性向上を図るため、送迎用バスを増台します。	・冷蔵ショーケース（1 台）、冷凍ショーケース（1 台） 1,562千円 ・対面式アクリルスタンド 20千円 ・アルコ 2 3 6 送迎用バス一式 8,783千円

11 小・中学校 I C T 環境整備事業	138,047千円	64,826千円	788千円	72,433千円	新型コロナウイルス感染症の影響により、小・中学校の臨時休業期間中も切れ目ない学習環境を提供するため、国が目指す「1人1台端末」と学校における高速通信ネットワークを整備する「新しい I C T 環境」の構築（G I G A スクール構想の実現）との連携により、児童・生徒、教員が学校や自宅で使うタブレット端末と緊急時における家庭でのオンライン学習環境を整備します。	教育用 I C T 機器 ・タブレット端末2,446台（設定費、導入サポート含む）132,615千円 ・オンライン学習通信機器（WEBカメラ、モバイルルータ等（通信費含む））5,432千円
12 子育て世帯応援給付金事業	19,250千円	-	-	19,250千円	就学援助の認定を受けている小・中学校の児童・生徒の保護者又は北海道公立高校生等奨学給付金若しくは町の修学支援資金の給付の認定を受けている高校生の保護者に対する経済的負担を軽減するため、児童・生徒1人当たり5万円を臨時的に支給します。	給付対象見込数 385人 385人×50千円=19,250千円
13 小・中学校修学旅行安全確保事業	1,040千円	-	-	1,040千円	小・中学校の修学旅行において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として3つの密（密閉・密集・密接）を回避するため、バスの追加借上げに伴い増加する高速道路使用料等の経費が生じる場合に、小・中学校に対して追加経費を補助します。	バス追加借上げに伴い生じる追加経費（高速道路使用料等） 1,040千円

14 小・中学校感染防止対策事業	716千円	357千円	357千円	2千円	小・中学校における新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、非接触型体温計や自動手指消毒器等を整備します。	感染防止対策用消耗品費 (非接触型体温計、自動手指消毒器等) 716千円
15 図書館パワーアップ事業	5,000千円	-	-	5,000千円	新型コロナウイルス感染症の影響により、在宅で過ごす時間を少しでも有意義に過ごしてもらい、外出抑制につなげるため、図書館司書が選書した小学生向けの図書セットを学級単位で団体貸出するために、団体貸出用図書を購入します。併せて、図書館の魅力を高め、在宅での読書機会を推進するため、図書館の蔵書を拡充します。	貸出用図書 5,000千円
16 しらかば大学安全確保事業	495千円	-	-	495千円	しらかば大学の開催にあたって、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として3つの密(密閉・密集・密接)を回避するため、クマゲラ校専門科目の受講者の送迎について、町の福祉バスで不足する分を借上げバスにより対応します。	借上げバス(7日分) 495千円
17 社会教育施設感染防止対策事業	2,050千円	843千円	674千円	533千円	社会教育施設における新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、百年記念ホール玄関2か所にサーモグラフィを設置します。	サーモグラフィ一式(設置工事含む) 2,050千円

18 社会体育施設感染防止対策事業	1,572千円	-	-	1,572千円	社会体育施設における新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、小学校の水泳授業でも利用する町民プールの混雑緩和のため、更衣室に入る人数を制限する必要があることから、更衣室の混雑が特に見込まれる3か所の町民プールに臨時的にユニットハウスを設置いたします。また、札内スポーツセンター及び農業者トレーニングセンターのトレーニング室における利用者間の飛沫感染を防止するパーティションを購入します。 ・臨時更衣室設置（ユニットハウス借上）町民プール3か所（札内南・札内北・札内東） 252千円 ・飛沫感染防止用パーティション一式 1,320千円
合計	300,376 千円	69,546 千円	1,819 千円※	229,011 千円	

※国庫補助事業の地方負担分に充当される臨時交付金は別枠で算定

新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金交付限度額 （地方単独事業分）	649,820 千円	<第一次分：152,199 千円、第二次分：497,621 千円> うち、5月補正充当額：108,738 千円、6月補正充当額：101,666 千円、今回補正充当額：229,011 千円 充当額合計：439,415 千円 <u>差引：210,405 千円</u>
---	------------	--

2 その他の新型コロナウイルス感染症対策関連事業

事業名	事業費	財源内訳			事業内容	積算
		国庫補助金等	臨時交付金			
			国庫補助事業分(別枠)	地方単独事業分		
子育て支援施設感染防止対策事業	1,395千円	1,395千円	-	-	町内の子育て支援施設（保育所、幼稚園等）における新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、非接触型体温計や自動手指消毒器を整備します。	感染防止対策用備品（非接触型体温計、自動手指消毒器） 1,395千円